

団体名： 岡崎市六ツ美商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果			ABCD評価							
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足					
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模事業者を対象に、経営指導員等の商工会職員が巡回または窓口において経営全般に関する相談指導や、必要に応じて小規模事業者の課題解決に向けた提案指導を実施して、経営改善に資する。また、創業予定者を対象とした経営全般に係る相談窓口の設置により、創業支援を図る。	・巡回窓口指導実企業数：395社 ・巡回窓口指導延件数：1,127件 ・課題解決提案件数：21件 ・経営革新承認件数：0件 ・非会員指導実企業数：28件 ・非会員指導延べ件数：47件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 112.7%)	1,000	実績数値	1,127	指標 課題解決提案件数 (達成度 105.0%)	20	実績数値	21	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	今後も、区内868の小規模事業者を4年で一巡できるよう、計画的に巡回指導を実施していく。必要に応じて、提案型指導を実施する。	○
記帳継続指導事業	商工会職員が正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に資する。	・指導対象者数：78件 ・指導延日数：505日 ・指導延回数：997回	小規模事業者	指標 記帳指導事業者数 (達成度 98.7%)	79	実績数値	78	指標 (達成度 %)		実績数値		総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	法人移行や廃業した指導対象事業者の補充し指導目標件数を確保する。適正な税務申告等推進し青色申告及び記帳継続指導事業利用を奨励する。	
講習会事業	小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題を周知させることにより、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資する。	1 講習会開催回数及び受講者数 ・集団：3回119人 ・個別：7回38人 ・計：10回157人	小規模事業者	指標 集団講習会開催回数 (達成度 50.0%)	6	実績数値	3	指標 個別講習会開催回数 (達成度 116.7%)	6	実績数値	7	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 ①下げる②現状維持 実施方法 現行どおり	集団講習会開催回数目標を下げるが、小規模事業者の様々な経営課題に応じて、各種テーマに基づく開催に努める。	
若手後継者育成指導事業	若年層の小規模事業者・小規模事業者の若手後継者等及び小規模事業に従事する女性に対し、経営に必要な知識・情報を提供することにより、資質の向上を図り円滑な事業運営に資する。	1 青年部研修会開催回数：10回 (岡崎市青年経営者団体連絡協議会主催研修会含む) 2 女性部研修会開催回数：4回 3 若手後継者育成指導セミナー・集団：2回24名	小規模事業者等のうち、青年部員及び女性部員	指標 青年部講習会開催回数 (達成度 200.0%)	5	実績数値	10	指標 女性部講習会開催回数 (達成度 133.3%)	3	実績数値	4	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	若手後継者等の育成指導は必要不可欠であるため、引き続き事業を実施する。	○
六ツ美商工まつり開催事業(商業団体等共同事業)	六ツ美地域の商工業者が各種団体等と共同で商工まつりを開催することにより、商工業者の振興さらには六ツ美地域全般の経済・社会の活性化に資する。	六ツ美商工まつりの実施開催年月日：平成29年4月16日(日)・23日(日) 広告協賛事業所数：183件 出店参画事業者：31件	小規模事業者等のうち、広告協賛者及び出展者	指標 広告協賛事業者数 (達成度 122.0%)	150	実績数値	183	指標 出展事業者数 (達成度 124.0%)	25	実績数値	31	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 両方上げる 実施方法 両方現行どおり	平成30年度には周年記念回につき、広告協賛事業者数・出展事業者数とも目標を上げる。	
商店街・街づくり事業	消費者の購買力の流出傾向に対処するため、地域を周知する六ツ美のイベント事業・六ツ美ブランド創出に通ずる事業等を実施し、購買力の確保に資する。	・六ツ美の日イベント六ツ美写真撮影会作品応募件数 58件 ・街づくり団体(悠紀の里 じゃんだら会)事業の支援支援回数：22回	小規模事業者等	指標 写真撮影会応募作品数 (達成度 116.0%)	50	実績数値	58	指標 街づくり団体事業支援回数 (達成度 220.0%)	10	実績数値	22	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	写真撮影会並びに街づくり団体の支援は六ツ美地域の周知と活性化に効果的な事業であり、今後も継続する。	
産業活性化事業(商工業振興事業)	岡崎市等が主催する産業活性化事業及び六ツ美地域の活性化につながる事業に参画し、岡崎市及び六ツ美地域の産業振興・観光振興・地域活性化に資する。	1 おかざき健康マイレージ事業への参画：1回 2 西三河広域観光振興事業への参画：1回	中小企業者 小規模事業者	指標 岡崎市等関係事業参加回数 (達成度 50.0%)	4	実績数値	2	指標 (達成度 %)		実績数値		総合評価	B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 B 必要性 A	満足度 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	西三河広域観光振興事業並びに岡崎市が実施する商工業振興事業に引き続き参画する。	○
経営強化事業	異業種交流会の機会を提供し、事業者のビジネスチャンス創出に資する。	・新年交礼会 平成30年1月24日(水) 参加者数：94名	中小企業者 小規模事業者	指標 事業参加人数 (達成度 94.0%)	100	実績数値	94	指標 (達成度 %)		実績数値		総合評価	A	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	小規模事業者の情報交換・異業種交流の機会提供に効果的な事業であり、今後も継続する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 岡崎市六ツ美商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価														
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等		備考
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持	
雇用促進・福利厚生事業	優良従業員表彰を実施して、中小企業者の就業者確保と定着に資する。スポーツ振興事業・健康診断事業を実施して、中小企業者の福利厚生向上に資する。産業技術に関する意識啓蒙事業を通じて、将来的な人材・労働力の育成に資する。	1 優良従業員表彰の実施 実施日： 平成29年6月23日(金) 表彰者数：48名 2 商工会ソフトボール大会の開催 開催年月日： 平成29年9月30日(土) 参加者数：185名 3 岡崎少年少女発明クラブ創意工夫展支援 平成29年10月1日(日)	中小企業者 小規模事業者	指標 優良従業員表彰者数 (達成度 480.0%)	10	実績数値 48	指標 ソフトボール大会参加者数 (達成度 92.5%)	200	実績数値 185	得られた効果 ・表彰を実施し、中小企業者の就業者の確保と定着を図ることができた。 ・スポーツ振興事業や健康診断事業を実施し、中小企業者の福利厚生向上を図ることができた。 ・岡崎少年少女発明クラブ事業を支援して、将来的な人材・労働力の育成に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	福利厚生の充実による労働力確保と人材育成に効果的な事業であり、今後も継続する。	
労務対策事業	労働保険に関する労務管理・申告納付事務を受託し、事務手続を実施支援することにより、中小企業者等の事務負担を軽減するとともに労働保険制度の普及促進及び労働保険料の適正納付に資する。	1 労働保険事務組合の運営 委託事業者数：179件 2 一人親方等建設組合の運営 委託事業者数：96件	中小企業者 小規模事業者	指標 労働保険事務委託事業者数 (達成度 119.3%)	150	実績数値 179	指標 一人親方組合委託事業者数 (達成度 192.0%)	50	実績数値 96	労働保険に関する事務を受託し、中小企業者等の事務負担を軽減するとともに、労働保険の普及促進と労働保険料の適正納付を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 ①現状維持② 実施方法 両方現行どおり	一人親方組合委託事業者数の目標を設定。小規模事業者等の労働保険事務処理能力・労務管理能力を補完し、労働保険適用推進をするため、事業を継続する。	
関係団体等育成指導事業	青色申告会・食品衛生協会・各種業界団体等の事業運営を支援し、税務知識・業種別許認可制度等の普及促進を図ることにより、事業者の経営改善に資する。	1 岡崎税務署管内 青色申告会六ツ美支部の運営 会員数：95件 2 青色申告制度の普及支援 愛知県食品衛生協会 岡崎支部六ツ美分会の運営 会員：55件 3 食品衛生制度の普及支援	小規模事業者	指標 青色申告会六ツ美支部会員数 (達成度 118.8%)	80	実績数値 95	指標 食品衛生協会六ツ美分会会員数 (達成度 100.0%)	55	実績数値 55	青色申告会、食品衛生協会の事業運営を支援し、税務知識・食品の許認可制度等の普及促進を図ることにより、事業者の経営改善を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 B 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	税務関連知識及び食品衛生関連知識の普及啓発を図るため、事業を継続する。	
青年女性対策事業	青年部員・女性部員の相互交流・情報交換や社会福祉事業への参画を通じて、部員の資質向上と地域社会の発展に資する。	1 青年部事業の運営実施 活動回数：48回 (若手後継者育成事業を除く) 2 女性部事業の運営実施 活動回数：23回 (若手後継者育成事業を除く)	小規模事業者 等のうち、 青年部員及び女性部員	指標 青年部活動回数 (達成度 240.0%)	20	実績数値 48	指標 女性部活動回数 (達成度 115.0%)	20	実績数値 23	青年部・女性部間の交流や社会福祉事業への参画を通じて、部員の資質向上を図り、地域社会の発展に寄与することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	青年部・女性部活動を通じた交流・情報交換に効果的な事業であり、今後も継続する。	
情報化推進事業 (総合振興事業)	地区内の経済動向及び商工業者の経営動向を発信・公開することにより、商工業者が必要とする各種情報を提供し、事業機会の拡大・創出に資する。	1 ホームページによる小規模事業者のリンク事業所情報の公開 リンク設定数：15件 2 ホームページによる各種情報揭示	中小企業者 小規模事業者 創業予定者	指標 情報公開リンク事業者数 (達成度 30.0%)	50	実績数値 15	指標 (達成度 %)		実績数値	商工業者が必要とする経営情報や施策情報を提供し、事業機会の拡大・創出に寄与することができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 調査結果 D	満足度 B 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 ①現行どおり② 変更する	平成30年度から目標②として情報更新回数を設定する。継続中のホームページへの情報公開リンク事業者の拡大に努める。	
部会・委員会事業	商業部会・工業部会・金融連絡会・小規模企業振興委員会等の部会・委員会活動を通じて、各業種・業界の相互交流・情報交換の機会を提供し、地域社会・地域産業全般の振興発展に資する。	1 商業部会事業の実施 開催回数：3回 2 工業部会事業の実施 開催回数：3回 3 六ツ美金融連絡会議の開催 開催回数：0回	小規模事業者 等	指標 各部会・委員会開催回数 (達成度 120.0%)	5	実績数値 6	指標 (達成度 %)		実績数値	商業、工業などの各部会や委員会活動を通じて、業種・業界の相互交流・情報交換の機会を提供して振興発展に寄与することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 B 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	経営発達支援計画に基づき、情報の収集・交換・発信を目的とした会議等を開催する。	
地域振興事業 (総合振興事業)	地域商工業と地域住民等との意見交換会を通じて相互交流を回り、地域商工業と地域社会双方の活性化に資する。	商工会役員等・六ツ美地区4学区総代会・4学区選出市議会議員による地域意見交換会 開催日： 平成29年11月2日(木) 参加者：25名	商工会役員等 4学区総代会 4学区選出市議会議員	指標 事業参加人数 (達成度 100.0%)	25	実績数値 25	指標 (達成度 %)		実績数値	地域商工業と地域住民等との意見交換会を実施して相互交流を回り、商工業と地域の活性化を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	商工会が地域社会・行政と情報交換し地域社会活性化に連携するため、引き続き事業を実施する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。